

補助金・交付金チェックシート(No.1)

補助金名 (交付金名)	ヤングファミリー住まいりんぐ支援補助金	開始 年 度	平成25年度
団 体 名	西部地区および中央部地区の民間賃貸住宅に入居する子育て世帯	団体等 の状況	☐ 課税事業者 ☐ 免税事業者
※対象が個人の場合は ☒ 不要			
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	ヤングファミリー住まいりんぐ支援補助金交付要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	西部地区および中央部地区に存する民間賃貸住宅に入居する子育て世帯に対し、最長16年間、家賃の一部を補助する。
目 的	(目 的) 都市機能が充実している街なか(西部地区および中央部地区)における空家の活用と若年層の定住化を促進し、活力あるまちづくりを進める。
・ 効 果	(効 果) 西部地区および中央部地区の空家が減少し、かつ、若年層の定住化が図られる。 また、若年層の増加により地区の活性化に寄与する。

○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	自己負担	計
		市	その他					
収 入	R元	12,949 [12,949]	3,977 [0]				38,294 [38,294]	55,220 [51,243]
	R2	12,196 [12,196]	3,776 [0]				36,692 [36,692]	52,664 [48,888]
	R3	12,686 [12,686]	4,292 [0]				38,020 [38,020]	54,998 [50,706]
	R4	13,836 [13,836]	6,714 [0]				41,029 [41,029]	61,579 [54,865]
	R5	12,816 [12,816]	5,514 [0]				38,828 [38,828]	57,158 [51,644]
支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等			計
	R元			55,220 [51,243]				55,220 [51,243]
	R2			52,664 [48,888]				52,664 [48,888]
	R3			54,998 [50,706]				54,998 [50,706]
	R4			61,579 [54,865]				61,579 [54,865]
	R5			57,158 [51,644]				57,158 [51,644]

補助金・交付金チェックシート(No.2)

補助金名 (交付金名)	ヤングファミリー住まいりんぐ支援補助金
----------------	---------------------

○基本的視点の再チェック

基 本 的 視 点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	☒ ☒ ☒	☐ ☐ ☐	
2	必要性(補助しなければならない事業であるか)	☒	☐	
3	自主性(自主自立に向け努力しているか)	☒	☐	
4	有効性(他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	☒	☐	

○財政的視点のチェック

財 政 的 視 点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	☐	
2	補助金等の使途は適切である	☐	
3	積算基準は定められている	☐	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	☐	
5	前年度繰越金は生じていないか	☐	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	☐	
7	経常経費の節減に努めているか	☐	

補助金・交付金チェックシート(No.3)

補助金名 (交付金名)	ヤングファミリー住まいりんぐ支援補助金
----------------	---------------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)
当該事業は、西部地区および中央部地区における空家の活用と地区内への居住誘導・定住促進を目的としており、当該事業を活用し、他の地区から転入した世帯数が、当該事業の効果測定の指標となる。
(達成状況)
令和5年度には、新たに12の子育て世帯が当該事業対象地区に転入しており、平成25～令和4年度に当該事業を活用し転入した子育て世帯においても56世帯が引き続き対象地区に居住している。



(評価)	(理由)
十分効果をあげている ☒	子育て世帯が、対象地区に転入し、空家の活用および若年層の居住誘導、定住促進が図られ、地区の活性化に寄与している。
一定の効果をあげている ☐	
効果が疑問である ☐	
その他 ☐	

○今後の方向性

☒	現行のまま補助を継続	→	(見直しの内容)
☐	見直したうえで補助を継続		(見直しの時期)
☐	廃止		
☐	その他		
(廃止の理由)			(その他の内容)
(廃止の時期)			

○終期の設定

終期設定	→	☐	終期到来により廃止	→	次回チェック年度(予定)
令和 8 年度		☒	終期到来時に再検討		令和 8 年度